

1/24 原子力非公式勉強会

・ SP 数値 (計画と両方発生していい)

40年 → 2000tU → 両方発生して電網に余裕
50年 → 10000tU → 両方の限(100%)とすべき。

(お龍) ・ 両方発生する時の両方の作り出しは作る方が早いのと、24時間
にわたって24時間?

(小田) ・ 10GW (1000MW) 必要

(近) ・ 2005年以降は、これ以降は基礎はいい。 10-12GW程度は必要
2005年以降は、

(小田) ・ 大規模は2017年と来々。

(小田) ・ 1.1tU

(近) ・ KLVh 2.5-3.0 以上で、現時点の計画は間に合いません。
減速率の低い色んな問題が起る。 2.5GWの問題は技術

1.3GWはいい。

(近) ・ 代替電力をどうやって作るか

① 両方発生 (2005年以降は基礎はいい) のこと。

(近) ・ 3000tU の作り出しは 10年以内の作り出し。

(近) ・ 電力を高くしても両方発生する理由は何?

SP の両方発生が理由。

(+) ・ 2005年以降。

~~(近)~~

(近) ・ 7000tU → C-O 作り出し (15GW) 11GW 5GW (10)

→ (10)

(甲). 2007年7月1日付の選取股の残りの7月1日付の
中間決算の報告書

・この報告書の内容は、何れも出ないことである、7月1日付の
関係の報告書は、全て最終に行くのが標準
・少くとも優良電源として残ったものがある

(乙). 2018年7月1日付、世帯230 -

(丙). コスト削減の取り組みの進捗状況 (2018)

・ 安全規制の強化に準じ、原子力発電 -

・ 30年以内の原子力発電の廃止を目指す

・ 40年以内、50年以内で全廃コストを減らす

(丁).

(戊). 実際の計画として進められている

・ 再稼働の進捗とコスト削減の進捗

(己).

(庚). 50年と2070年

(辛). 使用済MOX燃料の処理の進捗

(壬). 原子力発電の進捗

(癸). 原子力発電の進捗 (2012年以降) - 再稼働の進捗

(甲).

(問) 中間 距離の重要性を7行しよ。
矢張り使われる。その為

(答) 0.5 程度 以下 論理 行?
(問) 1.2 以下 論理 行?

(問) (1) の 範囲 の 3^u - 0 (は 個 体 工 場 情 報 行 20
出 せ。

(答) 中間 距離 の 重要性 何 行?
直接 関係 行 20 行 (1) 程度 以下 行 20 行

二 四 月 12/8 16 日 行 ~

1/8 原子力非経費削減委員会

(2/2)

~2051年の平均

現状 76, Case 1 8.3, Case 2 9.3, Case 2' 9.7

田中事務

政策経費には原子力以外も含むべきでは

近藤

今こそ7-キの原子力削減

近

LNGはと20年以内で済むか

電力

需要の変動は考えずに、固定費を減らしてLNGでカバー

長野

キャパシティ増強、建設費の削減は

田中

減価償却とて考えている

田中事務

ただし現在価値換算して見るのが、非AGIは少ないという研究がある。(30年-50年の間)

電力

削減の割合、LCCとLCOEの差をみる

田中

7-キの政策変更して場合、何れも増えるのを書き出す

近藤

この間のMETIに持っていき

長

下に建設費は減価償却でカバーするところ

電力(?) 削減

・金銀

・工業品-セメントの生産と、どうやって消費したのか。

$$\frac{\text{中国の工業品生産量}}{\text{(石油の) 工業品-生産量 + 輸入比率}} \times 100 = \text{工業品} = 127$$

・金銀

・100-20の地産経済影響と。

・電力

・各社の生産と知った数字の中に内訳まで分かる。

・近況

・比較的安定してないから問題(現)がある。

△次期

・税金1000億、地産1000億、費用2500億と。

・金銀

・再稼働50%、貯止する原因が70Cにある。

・少し遅れたために貯止する所が増える、というのをXRP-で出せる。

・これは11月まで入れてある。

・香

・2015年4月まで

・金銀

・どうやって中野入事と見せるか。ホ-11-70-するところからイ-30か。

・電(小)

・個別の件毎に、1700万で集めることと、どうしてか。

・近況

・11月まで入れてある。